

1 - 4 北海道東部及び東北地方北部の水平歪

Horizontal Strain in the Eastern Part of Hokkaido and the Northern Part of Tohoku District

国土地理院
Geographical Survey Institute

一次基準点測量の結果から算出した水平歪について報告する。東北地方は、ほとんど28巻で報告されており、今回は残りの一地区の報告である。

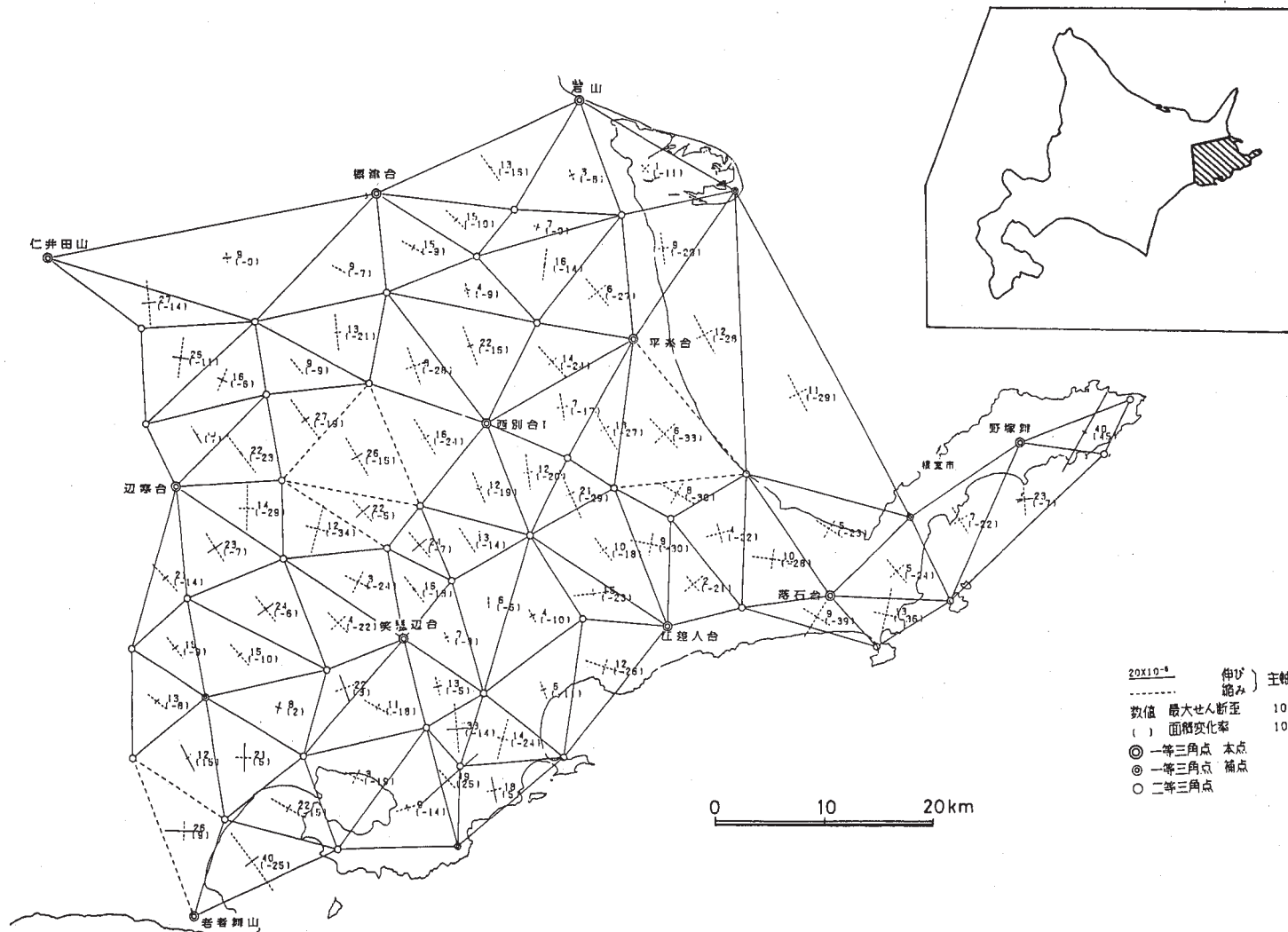
第1図、(根釧地域)。一次網(1982)と二等三角測量(1915～1917)の結果である。西部で一部伸びを示しているが全体では縮みであり、軸の方向は、沖合にあるトレンチと直交する北北西-南南東である。

第2図及び第3図は、同地域の一次網と昭和一等三角測量(1967)、昭和一等三角測量と明治一等三角測量(1903～1908)の結果である。第2図は、1973年根室半島沖地震を含む期間の変動であるがほぼ東西方向の伸びとなっている。地震に先立つ約半世紀にみられたトレンチに直交する縮み(第3図)は、地震のあとも解放されずに残った。

第4図は、下北地域の水平歪であるが、歪は極めて小さい。

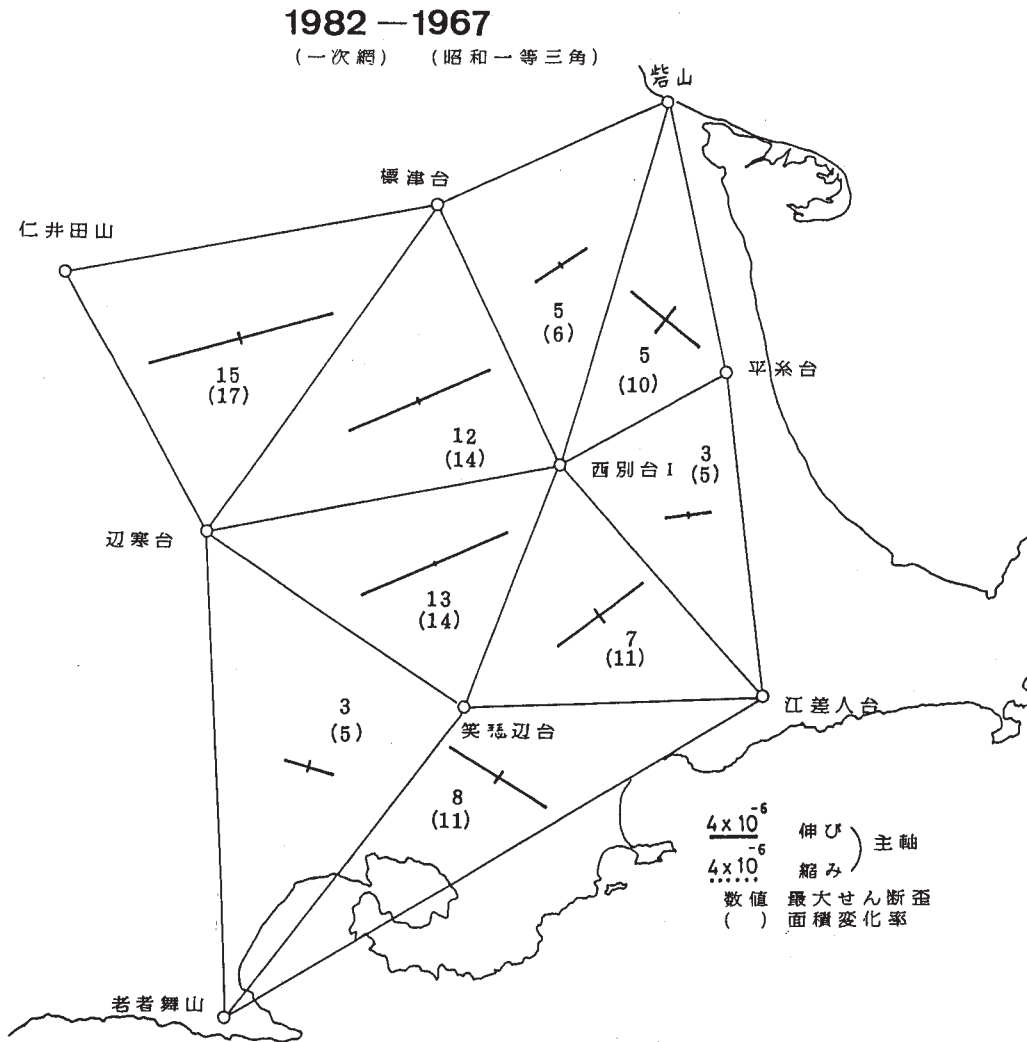
参 考 文 献

- 1) 国土地理院地殻活動調査室：北海道東部地方の地殻変動について，連絡会報，7(1972)，1 - 3.
- 2) 国土地理院：東北地方の水平歪，連絡会報，28(1982)，41 - 52.



第1図 根釧地域の水平歪

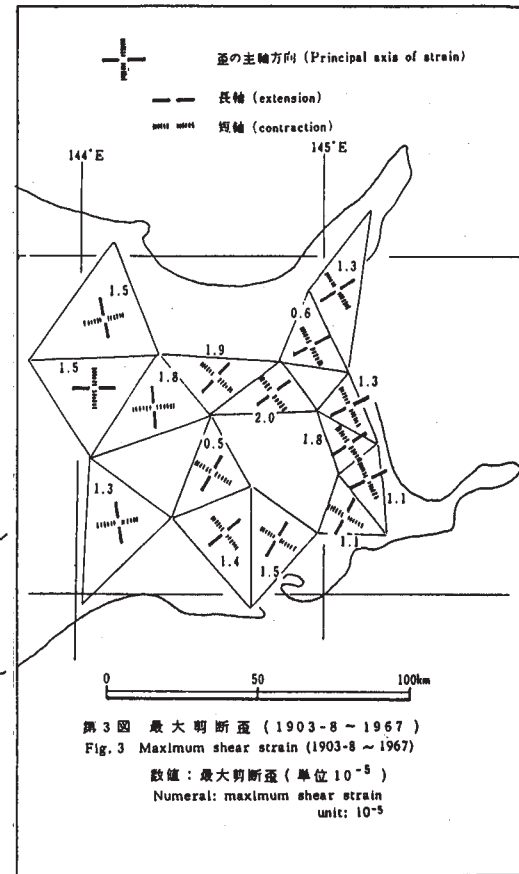
Fig. 1 Horizontal strain in the Kosen region (1982 - 1915-17).



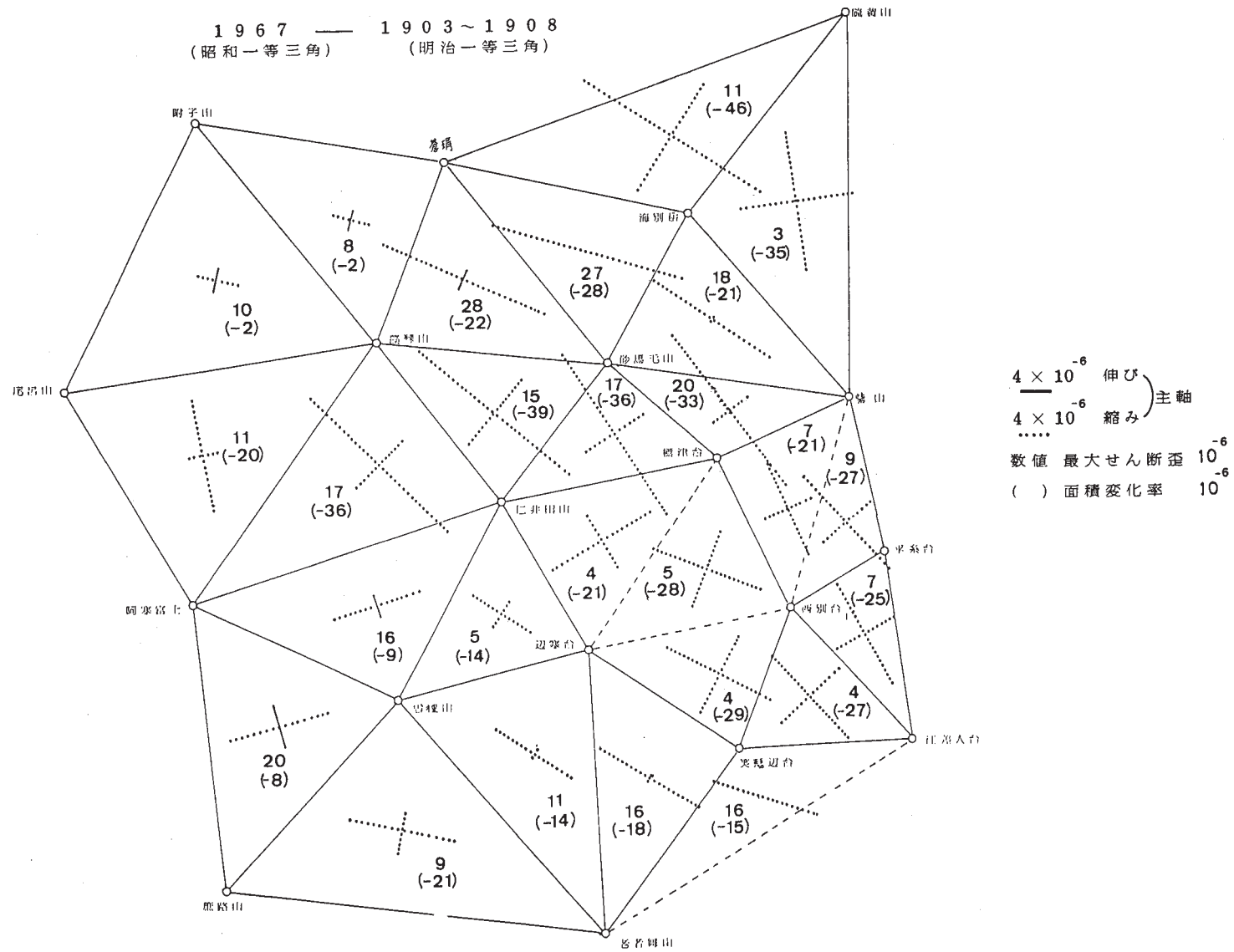
1982 — 1915~17
(一次網) (大正)

第2図 根釧地域の水平歪

Fig. 2 Horizontal strain in the Kosen region (1982 - 1967).



上図 (地震予知連絡会会報第7巻に報告済。)



第3図 根釧地域の水平歪

Fig. 3 Horizontal strain in the Kosen region (1967 - 1903-08).

